



御神船

「御神船」とは、伊達藩の時代、物資流通や大漁祈願の海渡りに活躍した船が称賛されて「御神船」と呼ばれるようになりました。

2023
(令和5年)
1
月号

不許複製：禁無断転載・引用

Vol.205 仙水グループ広報

仙台水産ホームページ www.sendaisuisan.co.jp

「明るく元気に笑顔で」島貫会長 飛躍期し 仙水グループ新年会

仙水グループは1月14日、江陽グランドホテル（仙台市青葉区）でグループ24社の役員総勢203人による「仙水グループ新年会」を開催し、さらなる飛躍へ決意を新たにしました。



▶年頭のあいさつをする島貫会長壇上

冒頭、仙台商産の島貫文好会長がグループを代表して年頭のあいさつに立ち「第三四半期は非常に逆風が強まったが各社の懸命な努力と12月商戦で巻き返した。感謝に堪えない。顧客第一主義、現場主義、提案型営業は我が社グループの伝統遺伝子。新年度は中期経営計画の3年目。大きく良い経営戦略を練っていた。今年も明るく元気に笑顔で取り組んでほしい」と話しました。

清一理事長が発声の音頭をとり祝宴に入りました。宴では全社長が登壇して一言ずつ新年の決意を述べたほか、短時間での抽選会も催されました。中締めは、仙台商産の石森克文社長が「令和5年、グループ各社飛躍の年にしよう」とあいさつし手締めを行いました。会は新型コロナウイルスの感染防止で出席人数の制約などありましたが、ともに親睦を深める大変有意義な一日となりました。

次に、仙台水産の本田誠社長は「今年も生き残りをかけ、全員でお客様に限りなく近づくことを実践しよう。皆さんが一丸で目標に向かって行動すれば、必ず実現しお客様からの共感をいただけることを確信する。何よりも地域社会に貢献し、地域に無くてはならないグループ企業を目指そう」とあいさつしました。

一年の商売繁盛祈願し 業務開始式

威勢のよいかけ声で市場取引が始まる

新年恒例の水産物部業務開始式が1月5日午前6時半から仙台卸売市場で行われ、行政や市場関係者など約300人が参加し商売繁盛を祈願しました。

式では、開設者の郡和子仙台市長が「昨年は新型コロナウイルスの感染拡大、急激な物価高騰と大変厳しく市場の皆様方も並々ならぬご苦労があったと思われる。市としても感染対策と経済活動の両立を確かなものになるよう、しっかり取り組みたい」とあいさつしました。

その後参加者全員が商売繁盛を祈願して手締めを行った後、大泉新一市場長の業務開始宣言

を合図に初セリが開始されました。場内に買受人らの威勢のよい声が響き渡り、2023年の市場取引が幕を開けました。



▲関係者の前であいさつする郡市長（左端）

仙台水産営業本部の三浦伸一朗副部長は「入荷数量も順調に入荷している。価格的にも例年並み。順調な滑り出しだった」と話しています。

早朝、KHBが初セリの上地社員を取材し、翌日夕方テレビ放映されました。【3面で紹介】



仙台丸水配送
運輸部
倉林 崇さん

初めまして。去年7月入社しました倉林(くらばやし)と申します。まだ分からないこともありませんが、笑顔で一生懸命、頑張ります。よろしく!



仙台水産
近海特種部 特種課
高橋 雅幸さん

まもなく入社4年目。担当させていただく商品も増え、多忙の日々を送っています。趣味のスノーボード。リフレッシュを兼ねてまた行きたいです。



仙台水産
経理部
安部 彩さん

新しい仕事を覚えるのは大変なことも。でも周りの方々に支えていただき頑張っています。健康第一を目標に、今年こそ運動習慣を身につけます。



仙台丸水配送
市場部
矢口 公治さん

明けましておめでとうございます。毎年、嫁と散歩がてら初詣に行く。愛宕神社の階段は汗ばむが大丈夫。来年は塩釜神社に挑戦してみませんか。



鈴力水産
遠海課
雫石 悠人さん

4月で入社3年目になります。昨年からセリに参加できるようになり少しずつできることが増えてきました。今年も新たなことに挑戦していきます。



桃浦かき生産者合同会社
技能実習生
ニカクテ手・ドイセンティさん

インドネシアから来ました。家族と離れて暮らすのは寂しいですが、家族の経済を助けるために一生懸命働いて、自立できるように頑張ります。

いい一日をいただきます! 健康コラムNo.5

布団のぬくもりが恋しいこの季節。「おはよう」の挨拶も、朝ごはんも無しに出かける人も多いのでは?【参照:住友フアーマ健康常備学】

朝食は英語で **breakfast**。その語源は断食 **break** (fast) を破る (break) ということに由来します。

朝食をとると眠って起きる間に下がっていた体温が上がり、身体の動きが活性化。集中力が上昇します。

朝食はまさに、朝のエネルギーを打ち破る大切な食事なのです。

朝食を抜くと、昼食や夕食時に糖の吸収と血糖値上昇が集中。糖質の傾向がある方は注意が必要です。

また朝食欠食が習慣化すると、血圧や血清コレステロール値が上がり、肥満や生活習慣病の原因になります。

理想的な朝食は炭水化物、タンパク質、ビタミン類などをバランスよく取ること。1日の始まり、朝ごはんを食べると、シャキッとします。



雪国の別世界で明日への活力を

保養所としてオーナー契約をしている「安比高原ヒルズ」で雪国の別世界に浸り、ひとときの安らぎと明日への活力を!

岩手県八幡平市安比高原にある「ANAホリデイ・インリゾート安比高原ヒルズ」は北東北のど真ん中に位置します。

ホテルは周辺の田沢湖や男鹿半島、龍泉洞などの主な観光名所にほぼ2〜3時間でアクセス可能です。

北緯40度の「アスピリンスノー」と圧倒的ス

▲ANAホリデイ・インリゾート安比高原ヒルズ

◆問合せ先: 仙台水産 022・232・8281

ケールを誇る安比スキー場で、自然を満喫しながらスノースポーツをお楽しみください。※一室3千円と格安で泊まります。特に仲卸様のご利用をお待ち申し上げます。

休市日、日・祝日の前日予約はお早めに。

ムッシュのおさかな道場

1月13日(第2金曜日)ミヤギテレビの人気情報番組「OH!バンデス」の「ムッシュのおさかな道場」。10か月ぶり登場の初代ムッシュ廣澤が、旬の味わい「タラとれんこんの明太チーズ焼き」料理を紹介。1年で一番脂がのっている「寒鰯」を、フライパン一つで簡単調理。お弁当にピッタリ。子どもパクパク♪美味しいとれんこんします!



▲旬の味わい! タラとれんこんの明太チーズ焼き

旬の海苔「宮城のかき海苔汁」を試食提案 JFみやぎとタイアップし浜料理を紹介

仙台水産は宮城を代表する「海苔」の出荷がピークを迎えた1月19日早朝、仙台卸売市場で宮城県漁業協同組合と共催で「宮城のかき海苔汁」試食PRイベントを開きました。会場ではおすすめ料理の「かき海苔汁」と、かき、生海苔、乾物のばら干し海苔の加工品を紹介しました。

当日は早朝から県漁協の立花洋之常務理事以下6人が来場し、キッチンカーで作った漁師イチオシの「かき海苔汁」200食分を振る舞い買受人から好評を博しました。

宮城県の旬の「海苔」と身入りの良い「かき」で作るおいしい浜料理「かき海苔汁」は、ばら干し海苔を使うとさらに手軽に作れます。

海苔の潮の香りとかきの濃厚な旨味をぜひ食卓でご賞味ください。



▲キッチンカーの前で熱々の「かき海苔汁」をいただく

りらく / タラを食べよう!

りらく担当の御簾納さん。1月号の「魚知(うおっち)」は「タラ」。身が雪のように白いことから、漢字では「鱈」と書きます(諸説有り)。調理法は「煮る、焼く、蒸す、揚げる」のどれもおすすめです。脂肪分が少なく、淡白な味わいを堪能していただきたいですね。おもてなしにも最適な料理です。



▲おもてなしにもピッタリ! タラのボワレ

KHB「チャージ!」セリ人上地社員に密着

「宮城をもっと知りたい」。県内企業の現場に密着し仕事人に迫るKHB東日本放送の夕方ニュース番組「チャージ!」。その中の特集企画「THE 密着」が一人にスポットを当て密着取材します。今回はセリ人歴2年の近海特種部の上地裕土社員。1月5日業務開始式後の初セリの様子が翌6日夕方、約10分にわたりお茶の間に放映されました。

上地さんは取材に「(荷主さんの)財産を預かって我々で販売させていただいているので丁寧に販売させていただいている」「初セリは真剣勝負」と話し、開始後約15分で無事に初セりを終えました。「出だしは良いスタートがされた。ここから順調に今年1年頑張ります」と抱負を話していました。



▲「値段はコンマ何秒という世界の話」と話す上地さん

今月の旬のお魚 No.46

タラ



▲定番のタラ鍋(左上)と様々な料理

冬の味覚といえばタラ。今シーズンは、定置網や底引き漁での水揚げが好調で三陸沖から、八戸や、宮城県をメインにオス・メス潤沢に入荷しています。白子や真だらも品質状態の良い物が多く出回っています。

タラは切っても身が白いことから「血のたらぬ」の「タラ」、また、皮のまだら模様から「マダラ」→「タラ」と呼ばれるようになったと言われています。タラの身は脂肪分が少なく淡白な味で、様々な料理に向いています。

タラは、高たんぱく・低カロリーで、生活リズムを整える効果があるとされるビタミンB12や強い抗酸化作用を持つビタミンEが含まれています。

タラは、正月太りしてしまった体を立て直すのに最適な魚です。旬のタラをおすすめしていきましょう!

2 月度メディア情報 《番組出演》2/10(金) 16:20 ~ミヤギテレビ OH!バンデス「メカブのなめ茸梅うどん」

《雑誌掲載》1/28(土) 発売 情報誌りらく2月号「浜の味 宮城のかき海苔汁」

※詳しくは仙台水産営業企画部まで

祝 成人 はたち グループから7人

今年、二十歳を迎えた方々です。
～みんなで祝福し励ましましょう～

- 仙台丸水配送 小野寺 結愛さん
西條 花音さん
- イーネット 大友 綾乃さん 鈴木 和葉さん
- 仙台宮水 丹野 斗馬さん
- 鈴力水産 雫石 悠人さん
- 東 海 星 弘輝さん



初市で桃浦かきを振る舞う

1月9日早朝、名取市閉上の「ゆりあげ港朝市」で新春恒例の初市が開かれ、桃浦のカキ汁が先着2000人の来場者に無料で振る舞われました。

初市式典の祈願祭に来賓として出席した島貫会長は「今朝は寒いですがグループ協賛のカキ汁で体を温めてほしい。市場の皆様方とともにまたこの1年、ゆりあげ港朝市を応援していきたい」と祝辞を述べました。



▲日の出前から並び、温かいカキ汁をいただく

お悔やみ

（株）門間水産会長 門間 勝光 氏
1月7日ご逝去 83歳

1973年に門間水産設立。柔軟な発想力で今の会社を一代で築き上げ2013年仙水グループに参入。グループの躍進に貢献していただきました。ご冥福をお祈りいたします。

～「御神船」編集部より～

本年も読みやすく役に立つ紙面づくり
に励んでまいります。

ご意見やご要望、取材
申入れは、御神船編集部
TEL022-232-8275山田まで。



更なる飛躍誓い新年祝賀交歓会

仙台海産物仲卸協同組合

仙台海産物仲卸協同組合（山口清一理事長）は1月17日、パレスへいあん（仙台市青葉区）で新年祝賀交歓会を開きました。

冒頭の主催者あいさつで山口理事長は「本日、永年勤続の表彰を受けられる皆様は、日々の努力の積み重ねとお客様へ一生懸命業務にまい進した結果本日を迎えられる。その貢献は各社にとって何よりの財産になっている」と労い、また、「今年には仙台で様々なイベントが開かれる。多くの地産品の活用でお客様に役立つ対応を行うことが日頃の恩返しと考える。市場の再整備に関しては組合として将来のあるべき姿の方向性の共有を深めたい」とあいさつしました。



▲式典であいさつする山口理事長（壇上）

続いて、仙台市経済局の村上薫局長、同組合顧問の島貫文好仙台商産会長が来賓祝辞を述べました。祝宴では、永年勤続者13人の表彰と二十歳の新成人3人が紹介され、表彰状や記念品が贈呈されました。会には永年勤続者らを含め53人が出席して更なる飛躍を誓いました。

永年勤続表彰受賞者（敬称略）

- ▶50年 鈴力水産 松木 惣一 ▶40年 仙台宮水 大久保 周一
 - ▶30年 鈴力水産 松竹 稔 東海 鈴木 千代 仙台大門 今野 幸治
 - ▶20年 仙台宮水 洞口 和也 山田 由美 東北鈴丸水産 花坂 亨
松洋水産 山田 麻美
 - ▶10年 仙台宮水 清水 大輔 宮内 茂 伊藤 兼太郎 仙台大門 千石 彰正
- ～受賞された皆さま、誠にありがとうございます～

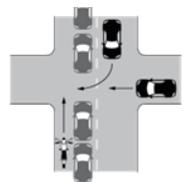
コンプライアンス推進室から No.33

新年を迎え「無事故・無違反」達成を誓おう！

今年は、コロナ禍の影響が弱まり過去2～3年と比べて交通量が増え、事故の危険も高まると予想されます。自分の過去の運転ぶりを反省し、問題意識を持って「無事故・無違反」を誓い、日々の業務にまい進してください。運転時の心構えは、止まってくれる「だろう」運転から→止まらない「かもしれない」運転への習慣を身に付けましょう。

「かもしれない」運転を心がけ、事故の防止を

例えば信号交差点での右折時、対向車が赤信号での停止を避けようと「加速してくるかもしれない」や、右折時に進路を譲られた際に「脇からバイクや自転車が飛び出して来るかもしれない」（いわゆるサンキュー事故）。車間距離では「前の車が急ブレーキを踏むかもしれない」や、前車が左折する際「歩行者がいるため停車するかもしれない」を前提に常に危険予測することが大事です。



▲サンキュー事故